

令和7年度第2回札幌方面江別警察署協議会議事概要

第1 開催日時

令和7年12月10日（水曜日）午前10時から午後11時30分まで

第2 開催場所

札幌方面江別警察署 大会議室

第3 出席者

1 協議会委員 5人

会 長 支 部 英 孝

委 員 齊藤 佐知子、近藤 澄人、山田 和弘、畑川 順子

2 警察署員 5人

署 長 米 原 良 己 副 署 長 五 十 嵐 正 樹

刑事・生活安全官 鈴木 竜 太 地域・交通官 大 越 勉 聖

警 務 課 長 村 上 貴 志(庶務担当)

第4 開催状況

1 会長挨拶

2 署長挨拶

3 前回（令和7年6月27日開催）の提言等への業務反映状況

【提言内容】～「自転車盗難被害抑止対策」について

- ① 教育委員会等を通じた施錠の呼びかけや物を大切にする考え方の啓発
- ② 発生場所の定期的警ら活動
- ③ 防犯カメラの設置増進

【業務へ反映状況】

①について

- ・ 啓発ビラを作成し教育委員会を通じ小中学校に対する防犯教養を依頼
- ・ 江別市指導連絡会における管内小中高指導教員への働きかけを実施
- ・ 管内高等学校での非行防止教室の機会を利用した働きかけ

②について

発生が集中する、管内のJR駅駐輪場における警ら活動の強化
～地域課員が駅駐輪場において4ヶ月間で合計1156回の警らを実施

③について

- ・ 市役所が管理する公園等に対する設置の働きかけ
- ・ 7月から11月までの間に27箇所を新規把握

その他の取組

- ・ JR駐輪場に防止啓発ビラを貼付
- ・ 通勤時間帯に駅利用者に対する声かけを実施
- ・ 酪農大学自転車部と合同で自転車盗難防止啓発を実施
- ・ 自転車盗の観光を思いとどまらせる注意喚起ビラを作成し、管内の高

校・大学の学生課を通じて教養を依頼

- ・ 江別市防犯協会とともに無施錠自転車の施錠を呼びかける啓発看板を製作しＪＲ駅駐輪場に設置

【実施結果】

令和７年10月末時点での自転車盗の認知件数は153件（前年比－26件）と発生を抑止することができた。

特に管内のＪＲ駅駐輪場での自転車盗の認知件数は75件（前年比－30件）と抑止効果が認められた。

4 業務推進概況説明

- (1) 犯罪発生状況等
- (2) 特別法犯関係検挙状況
- (3) 犯罪発生抑止に向けた各種啓発活動
- (4) 交通事故発生状況等
- (5) 交通事故防止等の各種啓発活動
- (6) 署員の活動状況
- (7) アプリ「ほくとポリス」の加入促進について

第5 諮問事項

「特殊詐欺等の発生状況・抑止対策」について次のとおり提言した。

【委員】 ０５０から始まる電話番号や国際電話など、多種多様な電話番号から特殊詐欺の電話が来ている。視覚に訴える方法はどうだろうか。例えば「０５０は詐欺」だとか「国際電話は詐欺」だとか、電話付近にそういう紙を貼っておけば抑止効果があるのではないか

【警察】 これまでも巡回連絡を通じて実施している施策であるが、やり方を検討するなど、今後の防犯活動の参考とさせていただきます。

【委員】 先ほど啓発動画を見せて頂いたが、大学生の方は斬新なアイデアをお持ちと聞いた。様々な視点からのアイデアを募るため、高校生にアイデアを求めてはどうか。

【警察】 今後の防止方策の参考にさせていただきます。

【委員】 病院の待合室にデジタルサイネージが設置されている場所がある。地道な活動が大切だということだが、こういった色々な場所で啓発動画を流すのはどうだろうか。

【警察】 今後の防犯活動の参考とさせていただきます。

【委員】 高齢者クラブなど、高齢者が集まる場所で、防犯講話を行うのはどうだろうか。

【警察】 現在も出前講座として実施しているが、今後も様々な場所で講話を行いたいと思います。

第6 質疑応答

【委員】 中学生の間で、児童ポルノ動画が出回っていたと聞いて驚いた。

S N S に拡散されたら、なかなか收拾できないと思う。心の傷等が心配である。

【警察】 被害者感情にも配慮し、慎重に捜査を行っている。

【委員】 先ほど、ほくとポリスについてのお話があったが、学生さんにアピールしてもらうのはどうか。

【警察】 今後の参考とさせていただきます。

第 7 次回開催予定

令和 8 年 2 月中に開催予定。

令和 7 年 月 日

㊞

令和 7 年 月 日

㊞